

たてしみず  
館清水

米沢市広幡町小山田

～令和元年度選定～



## 里の名水・やまがた百選



米沢市内、東北中央道米沢北 I C から西へ、鬼面川（おものがわ）を越え北に向かい、六郷郵便局を西に進むと左手に木立が茂る一角が見えてくる。この中の水路に清水がこんこんと湧いている。米沢市北部（広幡町、六郷町）には、館清水をはじめ、八幡清水、長清水が湧き、農地を潤してきた。田園の中に、安らぎの水辺空間をつくっている。



〔管理者〕 米沢平野土地改良区〔保全体〕 堀金大学会

## 歴史や利活用

江戸初期の慶長年間、農地の開拓が進み、利水のために争いが起こるようになった。行者だった実相坊（じっそうぼう）が藩主に建言したことで、堰がつくられ争いが収まった（館清水はこの堰の一部）。傍らには水源記念碑がある。また、実相坊の墓前（堀金地区）では、今でも4月に水神祭を行っている。

## アクセス

（北緯 37.958611°、東経 140.086722°）

米沢市北部、東北中央道米沢北 I C を西に鬼面川橋を越え、中学校前を北に向かう。県道 242 号線沿いの米沢六郷郵便局から西に約 400m 進む。左手に木立の茂る緑地帯が見えてくる。駐車場はない。水路に沿って南に進むと記念碑が見えてくる。記念碑から南側に伸びる水路（堰跡）が館清水である。



## 近くの見どころ

- < やまがた百名山 > ◆ 高戸屋山
- < 日本一の滝王国山形 > ◆ ー
- < やまがた景観物語 > ◆ 御成山公園から見る米沢盆地と吾妻連峰

清らかで水量豊かな湧水が県内各地に点在し、大地や人、草木に潤いを与えています。県では地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、地域の活性化や観光誘客につなげていきます。

また、本県は「自然が豊富で水がいい」強みを活かし、質の高い県産品をお届けすることができます。

